

落ち着いて 正しく行動

災害時には、「難」を「避」ける場所として避難所が開設されます。避難所へ行く以外に、「自宅にとどまる」、「安全な親戚・知人宅などへ行く」などの避難方法もあります。いざ、災害が起こった際にどのような行動を取るのか、日頃から検討をしてください。

自主避難所

災害に応じて開設する避難所は異なります。防災無線やホームページなどでお知らせします。

- 南関地区… 南関町役場
- 賢木地区… ふれあい広場
- 大原地区… 交流センター
- 坂下・四ツ原地区… 南町民センター

避難時の携行品

- リュックサック
- 飲料水 非常食 マスク
- 現金 預金通帳 印鑑
- 健康保険証(写し)
- 連絡カードや身分を証明するもの
- 衣類(防寒服) タオル
- 寝袋・毛布 雨具 救急医療品
- 常備薬 携帯ラジオ 懐中電灯
- 電池 軍手 ロープ ナイフ
- マッチ・ライター 使い捨てカイロ
- ティッシュ・ウエットティッシュ
- 筆記用具 厚手のごみ袋



新型コロナウイルス感染症への 対応について

- ①咳エチケット、マスクを着用を
してください。
- ②避難スペースは他の世帯と間隔を
空けてください

防災無線



防災行政無線放送聞こえていますか？

気象情報や避難情報、また国からの緊急情報を防災行政無線放送で放送します。停電の時は電池で聞こえるようになっています。

【電池ボックス】

電池が古くなっていたり、電池ボックスのバネが腐食していませんか？必ず点検しておきましょう。

【ランプの点灯】

電源がコンセントの場合は青のランプ、電池が入っている場合は赤のランプが点灯していますか？

【放送】

毎日の放送は聞こえていますか？
※故障の場合は役場総務課にお持ちください。



※その他、土砂崩れや路面損傷、倒木など小規模な被災多数あり

約1,000か所

◇農地被害

◇山林被害 45か所

◇河川被害 18か所

◇町道被害 18か所

◇床上浸水 4件

◇床上浸水 36件

◇避難者(最大数)

163人

◇開設避難所数

5か所

域に甚大な被害が及びました。

道路や河川、農地など町内全

域に甚大な被害が及びました。

7月6日に町内全域に避難

勧告が発令されました。

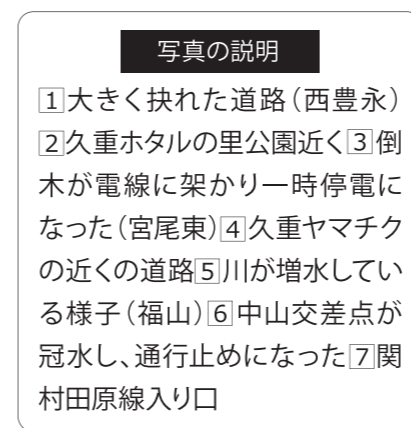
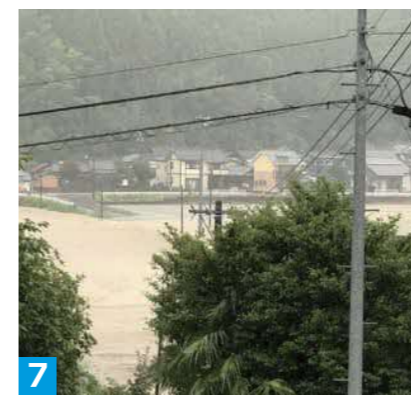
令和2年7月豪雨

による被害



一変した日常の風景

令和2年7月豪雨では、熊本県南部にあった梅雨前線が線状降水帯となって停滞しました。7月6日から8日まで降り続いた雨は約766ミリメートル。記録的な豪雨は、町内各地で大きな被害をもたらしました。(熊本地方気象台の観測による令和元年の年間降水量は約2,026ミリメートル)



写真の説明

- ①大きく抉れた道路(西豊永)
- ②久重ホテルの里公園近く③倒木が電線に架かり一時停電になった(宮尾東)
- ④久重ヤマチクの近くの道路⑤川が増水している様子(福山)
- ⑥中山交差点が冠水し、通行止めになった⑦関村田原線入り口